

【提出意見】

板倉 正哉（福島県相馬市立大野小学校）

■ 議題（１）について

・ 資料６ページの「社会的事象等について調べまとめる技能」についてです。表の「情報を読み取る技能」の欄に「【３】複数情報を見比べ、結び付ける」という表記があります。「【１】情報全体の傾向や趣旨を読み取る」「【２】必要な情報を読み取る」に比べ、【３】は「結び付ける」と締めくくられています。現行の「【３】複数の情報を見比べたり結び付けたりして・・・読み取る」という表記と比べると、学習活動をイメージした際には、伝わり方に違いがあるように感じます。現行の表記から現場の先生方が学習活動を想起した場合、複数の資料（異なる情報）を見比べて自分が必要な情報を読み取っている子どもの姿がイメージされますが、今回ご提案いただいた表記から学習活動を想起すると、異なる情報を見比べ、読み取った情報と情報とを結び付けて考えている子どもの姿がイメージされます。小学校学習指導要領実施状況調査では、「知識及び技能」に関するものとして「複数の資料から情報を読み取る」という問題と、「思考力、判断力、表現力等」に関するものとして「複数の資料を関連付けて考える」という問題とがあえて分けて出題されています。学習指導要領実施状況調査の結果を受けて改訂が進むことが重要だと思いますし、評価までを見据えた場合にも、現行のように「見比べ、結び付けて読み取る」という表記にして「知識及び技能」につながるようにすることで、「複数情報を見比べ、結び付ける」という表記が「思考力、表現力、判断力等」につながるものとして誤解されないようにする必要があると思います。したがって、【１】【２】の文末に合わせて、「【３】複数情報を見比べ、結び付けて読み取る」とした方がよいのではないかと考えました。